

「『柔道』を通じて障害者の生涯教育・療育・社会参加を考える国際対話事業」

11月13日から16日にかけて、鈴木桂治全日本柔道男子監督、初瀬祐輔日本視覚障害者柔道連盟会長は、独立行政法人国際交流基金と在バルバドス大使館共催の「『柔道』を通じて障害者の生涯教育・療育・社会参加を考える国際対話事業」のためにバルバドスを訪問しました。

障害を持つ人々に意義ある雇用と支援を提供するNGO団体 First Base (The Barbados Association for Supported Employment)、障害者のための技能訓練センターThe Challenor Creative Arts and Training Centreを視察した一行は、「柔道×インクルージョン」をテーマに柔道の実技指導とパネルディスカッションを行い、またカーク・ハンフリー国民強化・高齢者問題大臣を表敬、柔道を通じた障害者の生涯教育・療育・社会参加についての意見交換を行いました。



柔道×インクルージョンイベントでの写真
(バルバドス柔道協会提供)



左の写真: 柔道の実技指導の様子
右の写真: パネルディスカッションの様子



左の写真: First Baseを訪問した際の写真
右の写真: The Challenor Creative Arts and Training Centreを訪問した際の写真



カーク・ハンフリー国民強化・高齢者問題大臣を表敬した際の写真



**JAPAN
CARICOM**
FRIENDSHIP YEAR 2024